

# アマビエ様で疫病退散！川越で。人間で。

その昔、海からあらわれたアマビエ様。長いくちばしとロングヘア、そして下半身は人魚。アマビエ様は豊作や疫病を予言した。江戸時代の人々は「疫病が流行ったらアマビエ様を写して人にみせなさい」といったそうなの。

お菓子のまち川越では、いち早く「くらづくり本舗」がアマビエ様上生菓子を販売しSNSなどでも話題になり、現在は予約販売。くらづくりのアマビエ様、キュートな顔立ちで、食すのはもったいない気もしたが、拝みながら新茶狭山茶と。

創作和菓子製造の実力で味もとびきり！

人間市文化創造アトリエ・アミーゴ（水村雅啓館長）では、25日まで、コロナ収束を願い、アマビエ様のイラストを募集。この寄せられたイラストはアトリエに随時展示されていく。

アミーゴでは塗り絵用紙も準備しており「STAY HOME」の中、塗り絵、イラストで家族の絆を深め、「疫病退散！」としたいものだ。

20日にはテレビ埼玉でもこの様子が放送された。その放送後、水村館長は「公演イベントができない今、アート系の事業を考え生み出していかなければならない。文化の灯はどんな時代でも、どんな状況でも消してはならないので。これからどうすべきか？考える力が必要です」と文化への想いを述べた。

問い合わせは人間市文化創造ネットワーク（04-2931-3500）、人間市文化創造アトリエアミーゴのホームページまで。塗り絵のダウンロードも可能。

写真はくらづくり本舗「アマビエ」